

3 月 18 日 : 大型株が牽引し 4 日続伸

18 日(金)は大型株を中心に買われ VN 指数は上昇し、4 日続伸となった。

ホーチミン取引所では、1,470 ポイントの抵抗線を伺いつつ、7.76 ポイント高の 1,469.1 ポイント(+0.53%)で引けた。この日の上昇は、多くの証券会社が予想していた展開となった。

水曜日に FED が 0.25%の利上げを決めたことは広く予想されており、相場も織り込み済みだったことから、短期的なベトナム市場への影響はほとんどないと、サイゴンハノイ証券は木曜日のレポートで述べていた。

よって金曜日にも直近の上昇を受け継ぎ 1,470 ポイントの抵抗線をにらんだ展開を予想していたと、同証券は述べている。

市場は楽観的な雰囲気にも包まれており、多くの銘柄が上昇すると同時に、外国 ETF のポートフォリオ再編に合わせて前日から流動性も急速に改善したようだ。

出来高は 7 億 95 百万株、売買代金は 24.2 兆ドン（110 億ドル）を超えた。

VN 指数の上昇は主に銀行、不動産、製造、エネルギーなどが牽引した。時価総額上位 30 銘柄で構成される VN30 指数も、7.02 ポイント高の 1,476.94 ポイント(+0.48%)で引けた。

VN30 銘柄のうち 18 銘柄が上昇し、10 銘柄が下落、2 銘柄は変わらずだった。

Vietstock 社のデータによれば、ベトコムバンク(VCB)が 1.45%上昇するなど相場を牽引した。

他には原油価格の上昇によりペトロベトナムガスが 2.74%上昇するなど目立った。ロシアでの供給懸念から、木曜日はアメリカで原油価格が 1 バレル 100 ドルを超えた。

また FPT、ビンホームズ(VHM)、ホアファットグループ(HPG)、ベカメックス(BCM)、BIDV 銀行(BID)、ベトジェットエア(VJC)、等も堅調だった。

ハノイ取引所では、HNX 指数が 5.05 ポイント高の 451.12 ポイント（+1.13%）で引けた。

出来高は 1 億 30 百万株、売買代金は 3.95 兆ドンだった。

外国人投資家はホーチミン市場で 2,290 億ドンを売り越したものの、ハノイ市場では 400 億ドンを買い越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。